



本資料はプレスリリースであり、医薬品のプロモーションや宣伝広告を目的とするものではありません。

2025年5月21日
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

閉塞性肥大型心筋症の治療薬として選択的心筋ミオシン阻害剤 『カムザイオス®』を新発売

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社は、本年3月に「閉塞性肥大型心筋症」（HOCM: obstructive hypertrophic cardiomyopathy）を効能又は効果として製造販売承認を取得した選択的心筋ミオシン阻害剤『カムザイオス®カプセル 1mg、同カプセル 2.5mg、同カプセル 5mg』（一般名：マバカムテン、以下 カムザイオス®）につきまして、本日、薬価基準に収載され、発売開始したことをお知らせします。なお、カムザイオス®は2024年11月末時点で米国、欧州を含む50以上の国または地域で承認されています。

肥大型心筋症（HCM）は、他の心疾患や全身性疾患など心室肥大（心室壁厚の増加）を起こす明らかな原因がないにも関わらず、心室肥大が認められる原発性の心筋症であり、左室流出路閉塞の有無により閉塞性と非閉塞性に大別されます。HOCM患者さんの臨床症状は、個々でその程度が異なりますが、症状を有する場合、安静時又は労作時の息切れ、疲労、胸痛、立ちくらみ、失神が認められます。これらの症状は従来、有効な治療がない中で徐々に悪化し、身体的負荷が増え、患者さんやご家族の日常生活に多大な影響を及ぼしていました。

カムザイオス®の発売にあたり、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 代表取締役社長 勝間英仁は、次のように述べています。「閉塞性肥大型心筋症に対する薬物治療は従来、対症療法を中心であり病態生理を標的とした治療薬が存在しませんでした。アンメットメディカルニーズが高く、慢性かつ進行性のこの疾患に対するファースト・イン・クラスの治療薬を本日より患者さんにお届けできることを嬉しく思います。引き続き、深刻な病気を抱える患者さんに革新的な医薬品を開発・提供する私たちのミッション達成に邁進してまいります」。

弊社では、カムザイオス®を速やかに患者さんにお届けできるよう、各医療機関と連携しながら、同製品の流通と適正使用推進のための情報提供活動を実施してまいります。

【製品概要】

販売名	カムザイオス®カプセル 1mg、同カプセル 2.5mg、同カプセル 5mg
一般名	マバカムテン
製造販売承認取得日	2025年3月27日
薬価基準収載日	2025年5月21日
発売日	2025年5月21日
薬価	1mg 1カプセル: 7,204.00円 2.5mg 1カプセル: 7,264.80円 5mg 1カプセル: 7,410.50円
効能又は効果	閉塞性肥大型心筋症

通常、成人にはマバカムテンとして 2.5mg を 1 日 1 回経口投与から開始し、患者の状態に応じて適宜増減する。ただし、最大投与量は 1 回 15mg とする。

製造販売元
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

【製品画像】



写真左から) カムザイオス®カプセル 1mg、同カプセル 2.5mg、同カプセル 5mg

カムザイオス®について

心筋の収縮及び弛緩は、サルコメア内のアクチン及びミオシンのクロスブリッジ（架橋）形成に依存しており、ミオシンヘッドがアクチンと強く結合するクロスブリッジを形成し、エネルギーとしてアデノシン三リン酸（ATP）を消費して心筋を収縮させます。HCM のサルコメアでは、過剰な数のミオシンがクロスブリッジを形成する（動員される）ことにより心筋の過収縮が生じると考えられています¹。カムザイオス®は肥大型心筋症の病態生理を標的とする心筋ミオシン阻害剤であり、ミオシンとアクチンのクロスブリッジ形成を抑制することで²、心筋の収縮力を減弱させ³、心筋のエネルギー消費を抑制する新規作用機序を有する低分子化合物です。

ブリストルマイヤーズ スクイブについて

ブリストルマイヤーズ スクイブは、深刻な病気を抱える患者さんを助けるための革新的な医薬品を開発し、提供することを使命とするグローバルバイオファーマ企業です。詳細は、bms.com/jp、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/bms-japan/)、[Facebook](https://www.facebook.com/BMSJapan/)、[YouTube](https://www.youtube.com/user/BMSJapan)、[Instagram](https://www.instagram.com/bms_japan/)をご覧ください。

参考文献

¹ Nag S, et al. : Sci Adv. 2023 ; 9 : eabo7622 (PMID : 37506209)

² Kawas RF, et al. : J Biol Chem. 2017 ; 292 : 16571-16577 (PMID : 28808052)

³ Green, EM, et al. : Science. 2016 ; 351 : 617-621 (PMID : 26912705)

本件に関するお問合せ先

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
コーポレート・アフェアーズ
Email: ca@bms.com